

一緒に育とう！幼児期の子ども感覚を育む

おとなの
ための

チャイルドビジョン講座 (幼児期の子ども視点)

日本で1995年より、子どもの視点に立った「子どもへの暴力防止」活動をしている当法人が行う子育て・孫育てを子どもの育ちにとって安心なものにするための講座です。

時 間：2016年7月23日(土) 10時～12時 約2時間(アンケート記入を含む)

場 所：薩摩川内市国際交流センター会議室 A・B (鹿児島県薩摩川内市天辰町2211-1)

対 象：子育て・孫育て中のおとな、プレママ、プレパパ、幼児期の子どもに関わる方

定 員：20～25人

費 用：無料

概 要：チラシ裏面をご覧ください

講 師：NPO法人CAPセンター・JAPAN 派遣講師

参加費無料

体験学習で感じ、気づき、理論を学び、語り合い、子どもの見かたが変わることで、子育てスキルをアップ!

幼児期の子どもの発達について模擬体験し、知ることで、“幼児期の子どもはおとなとは違うけれど劣ってはいない”ことを実感し、その感覚を大切にしながら関わることをおとなが意識することによって、焦らず、人とつながり、子どもと共に楽しみながら、保護者も育っていく「子どもの育ち」にとって安心な環境を整えましょう。

※本事業は公益財団法人大阪コミュニティ財団/山口淑子友愛基金から助成を受けています。

※同日開催の子育て応援サポーター講座の受講者も本講座を受けます。そちらについては別紙チラシをご覧ください。

受講希望の方は、CAPセンター・JAPANのホームページ(<http://cap-j.net/>) トップのお問合せより以下の必要事項と共にお申し込みください。

- ①お名前(ふりがな)
- ②お電話番号
- ③メールアドレス
- ④7月23日チャイルドビジョン講座希望

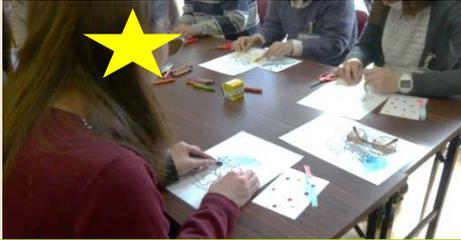


講座概要

1. 幼児期の子ども視点の模擬体験（数種類）
2. 幼児期の子ども発達の学び
3. 話そう！私の不安を安心に変えるために

講座の模擬体験内容

① 幼児期の子ども発達の模擬体験



利き手でない手でクレヨンを持って・・・



軍手を両手にはめて・・・



鏡を見ながら・・・

② チャイルドビジョン体験

チャイルドビジョン体験

二人組で子どもの身長ぐらいに膝立ちになり、チャイルドビジョン（子どもだけに見える世界・模擬体験メガネ）をつけて見え方を体験する。



CAP（キャップ）とは、

Child Assault Prevention 子どもへの暴力防止の頭文字をとってそう呼んでいる予防教育。子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守るための知識とスキルを提供するおとな、そして子どもたちへの暴力防止プログラムです。北海道から沖縄までCAPプログラムを実践するグループの数は約140あり、子どもへの暴力防止という社会的課題解決に向けて、地域で活動しています。

NPO 法人

CAPセンター・JAPAN

暴力防止に関する社会教育の推進・啓発活動、CAP（キャップ・子どもへの暴力防止）プログラム実践者の養成などを行っています。CAPプログラムの普及を通して、子ども自身が人権意識をはぐくみ、また家庭や学校、地域の連携を促進することで、子どもへのあらゆる暴力を許さない社会、子どもの人権が尊重される社会の実現をめざしています。

〒662-0825 兵庫県西宮市門戸荘17-34 スマイルヴィラ105

TEL 0798-57-4121 FAX 0798-57-4122

HP <http://cap-j.net/>

Facebook <https://www.facebook.com/capc.japan/>